

第2学年 理科

教科のねらい

- ① 自然界で起こる現象に対する関心を高め、日常生活と関連づけながら、自ら科学的に調べたり考えたりする態度を養う。
- ② 自然を総合的にとらえ、自然環境を大切にし、生命を尊重しようとする心を養う。
- ③ 科学的な見方や考え方を身につけ、それを表現する力を高める。
- ④ 目的意識を持って、観察・実験に取り組み、科学的に説明する力を高める。
- ⑤ 自然の事物・現象についての理解を深め、知識を身につける。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 未来へひろがるサイエンス2（啓林館） マイノート 副教材 理科便覧（資料集）（浜島書店） サイエンス問題集（啓林館）	持ち物	教科書 マイノート ファイル 理科便覧
学習の進め方	《確かな学力を身に付けるには》 ○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭、体、心もしっかり使って学習しよう。 ○授業や観察・実験には集中して、積極的に取り組む。 ○落ち着いてじっくり考え、自分の意見をもって学習に取り組み、積極的に発表しよう。 ○分からないところは、調べたり、先生に質問したり、友達に聞いたり、自分で調べたりしてからないことはそのままにしておかないようにしよう。 ○ノートやワークシートは、他の人が読んでも分かるようにていねいに書こう。 ○文章での記述や説明にじっくりと取り組もう。 《家庭学習において》 ○学校の授業だけですべてを覚えていくのは難しいので、その日のうちに学習したことを確認するようにしよう。 ○マイノートやサイエンス問題集等の問題練習をしながら、自分の理解や知識を確認して身に付けよう。できなかった問題をチェックし、覚えられるまでくりかえそう。 ○新聞・テレビなどのニュースや科学に関連する情報に関心をもち、学習内容と関連付けて知識を深めよう。 《定期テストに備えて》 ○見直せば授業で学習した内容が思い出せるような、ノートをていねいに作ろう。 ○実験・観察・実習についてはその方法や結果、考察などをまとめ、見直せるようにしよう。 ○ワーク（サイエンス問題集）の問題の意味を理解し、自分の知識として使えるようにしよう ○提出物は期限を守り、指定どおりに提出しよう。		
学習上の注意等	○ノートに見やすく、分かりやすくまとめよう。 ○実験・観察においては目的と方法をしっかり頭に入れて、集中して取り組もう。事故のないように十分注意しよう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画			
学期	月	単 元 計 画	試験
1	4	「化学変化と原子・分子」 1章 物質の成り立ち	中間
	5	2章 物質を表す記号 3章 さまざまな化学変化	
	6	4章 化学変化と物質の質量	
	7	「動物の生活と生物の進化」 1章 生物の体と細胞 2章 生命を維持するはたらき	期末
2	9	3章 感覚と運動のしくみ	中間
	10	4章 動物のなかま 5章 生物の移り変わりと進化	
	11	「電流の性質とその利用」 1章 電流の性質	期末
	12	2章 電流の正体 3章 電流と磁界	
3	1	「地球の大気と天気の変化」 1章 空気中の水の変化	学年末
	2	2章 天気の変化と大気の動き	
	3	3章 大気の動きと日本の四季	

評価にあたって		
評 価 観 点		評価の場面・方法
関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	・身のまわりのできごとに自ら疑問をもち、追求する意欲があるか。 ・観察・実験・実習に、意欲的に根気よく取り組んでいるか。 ・観察・実験レポート、自由研究・課題研究に意欲的に取り組めるか。 ・授業中の態度・発言・提出物などがしっかりしているか。	・授業への取り組み方 ・ノート、ワークへの取り組み方 ・授業の準備物や提出物の状況 ・授業中の発言、質問等のようす
	科学的な思考・表現 ・実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 ・ものごとを科学的な知識を使って説明することができるか。 ・自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測できるか。 ・テスト（思考問題）や授業中の活動や発言・レポートの内容が充実しているか。	・観察・実験レポートの内容の状況 ・テスト（思考問題）の達成状況 ・観察・実験での活動内容や授業中の発言内容の状況 ・表現活動（話すこと、書くこと）の内容
観 察 ・ 実 験 の 技 能	・実験や観察を最後まで根気よく、ていねいにできるか。 ・観察・実験器具を安全に留意して正しく操作できるか。 ・安全や正確な実験のために班で協力しているか。 ・観察・実験の結果をプリントやレポートにまとめ、処理できるか。 ・図式化やグラフ化、理科独特の記号を用いた表現ができるか。	・観察や実験のようす ・器具や道具の扱い ・日常のノート整理、観察・実験レポートの内容 ・テスト（観察・実験）の問題の達成状況 ・課題研究や自由研究の成果
	知識・理解 ・基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 ・自然の事物・現象に関する原理や法則を理解し、知識を身につけているか。 ・物質やエネルギーに関する基礎的・基本的な学習事項を理解し、身に付けているか。 ・学習と身のまわりの現象とを結びつけることができるか。	・テスト（知識・理解）の問題の達成状況